

庄崎は37年間、全国各地780か所の旅公演を通して、多くの「人」とつながり、そして素晴らしい「友だち」との[出会いと感動]を経験しました。新しい元号が「令和」と発表され、新しい時代を迎え、「夢を持とう」「持ち続けよう」そして心にあたためている私たちの「夢」をひとつでも実現するために「今、何か始めよう」とあらためて心に誓っています。今回、楽しいワークショップと手話ポエムとダイナミックな演技、笑いなど、イメージを広げます。普段劇のステージとはまたひと味違う生ライブで皆さんと楽しい時間をもちたいと思います。

ワークショップ「ボディランゲージ遊学のススメ」

手話を含めた身体表現で、参加者と見えないボールでキャッチボールしたり、ボディ・ランゲージでおしゃべりをします。心も体も楽しくなります。“ことば”にたよらない身体と心のコミュニケーション、ことばを超えた身体の楽しい表現アートを体験してみませんか？

独演会「賢治の詩 折鶴の詩」

全国各地の震災後、被害者の皆さんに何度も会ってきました。皆さんと巡り会う度、何かもっと深いところにある強い絆を感じてきました。みなさんからいただいた絆の力を源に、今回も賢治の詩・折鶴の詩の上演をしたいと思います。何か新しい出発点になれるよう表現していきます！

賢治の詩

何故賢治を選んだのか？ 宮沢賢治は、岩手県花巻市出身の童話作家、詩人。

私は、宮沢賢治が好きである。賢治さんは歩くことが好きであった。私も歩くことが好きなのである。私の『手』は歩かずにいられないのである。賢治の手は、書くことで夢を広げていった。私の手には無限の可能性があると信じて、表現を続けていきたいです。

折鶴の詩

2歳で広島原爆の被爆、12歳で白血病を発病し短い生涯を終えた禎子。闘病生活を送る中、つらさは決して周囲に見せず、最後まで家族を思いやり笑顔を絶やさなかった。家族しか知り得なかった折鶴を折りながら命と向き合った禎子の最後の姿を舞台で再現。

キャスト 庄崎隆志

office 風の器主宰 演出家 俳優 日本劇作家協会会員 第1～6回全国高校生手話パフォーマンス甲子園審査員長 元デフ・パペットシアター・ひとみ代表・演出。身体で人間を表現する「コトバ」を超えた表現者であり、演出、人形劇美術も手掛ける。1981年より全国各地780箇所2500ステージ、欧州、米国、アジア等14ヶ国公演を経験。『北斎』『ハムレット』『リア王』シアターX提携公演、横浜赤レンガ公演など演出という実績を持つ。平成22年度横浜文化賞・文化芸術奨励賞受賞。淡路島在住。

共演者 田嶋真佐雄

 コントラバス演奏家

4弦全て全て剥き出しのガット弦という、稀有なコントラバスを奏で創造的な音楽を求めて、様々なスタイルのミュージシャンや表現者との活動を行っている。活動は国内はもとより、韓国公演への招聘や、アメリカで行われた国際ベーシスト協会のコンベンションへの招待など、海外での活動も著しい。現在は、コントラバスソロや、自身のユニット「まさる」など、独自の音楽ユニット活動を中心に、様々なセッションを主宰している。国際ベーシスト協会会員。著書に、「ジャズベースラインの作り方」がある。

お問い合わせ・申し込みは神戸市聴覚障害者福祉施設建設推進委員会（神戸ろうあ協会内）へ e-mail (hitoribotch_0(ゼロ)@yahoo.co.jp) か FAX (078-371-3052) でお願ひします。チケット申込の際は 1部〇枚、2部〇枚と明記し、1部の場合は大人の枚数と子どもの枚数をお知らせください。折り返し入金方法等、連絡させていただきます。

■各構成団体でもチケット申込み受け付けます。 ■定員 300名で締切ります。